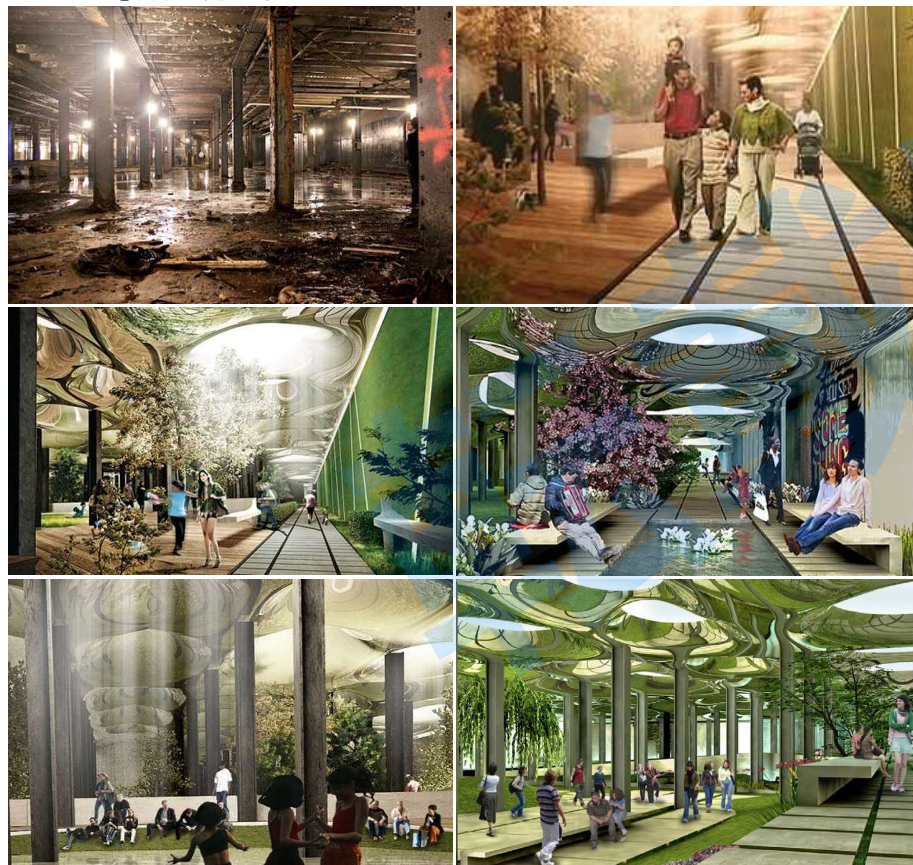


都市再開発 イワタ ノリユキ がご案内する 視察の達人

都市再開発/都市公園視察、2012年 5月 版

NASAのテクノロジーを使って 放棄された地下鉄構内を公園に！

「ローライン」現状と完成予想図



いつも何かが始まる予感にみちたニューヨーク。まるでマシンガン並の速さで、街が変わってしまう、そんなニューヨークにまた新しい動きが始まってきました。

「ハイルイン・プロジェクト」(廃線になった貨物列車の高架を遊歩道に！)も一段落して、今度は「ローライン・プロジェクト」(放棄されて、使われていない地下鉄構内を地下公園に！)が産声を上げてきました。場所はローアーイーストサイドのデランシー。最新の流行発信地、ブルックリンに通じるウィリアムズバーグ橋のたもとです。

プロジェクトの中心になるのは、民間主導の3人の都市計画専門家。彼らが非営利団体を設立して、最新テクノロジーを駆使した新しい形の公園を目指します。

「現代の最新技術を持てれば、地下にも緑溢れる空間を作ることができる」と語る3人の発起人の1人、ジェームズ・ラムジー氏はNASAの元衛星エンジニア。自らが開発した技術を使用することで有害な紫外線や赤外線をフィルターにかけ、植物を育てるために必要な太陽光をファイバーケーブルを通して地下に取り入れることが出来るとのこと。

でも、やっぱり問題は資金調達。最近注目をされている寄付集めのサイト「キックスターター」を利用して、一般からの寄付を募っています。

最初はまずデモになる「ミニ・ローライン」を作る計画で、「ハイルイン」の場合も最初は非営利団体の民間主導で始まり、最終的にはニューヨーク市のサポートを取り付けたように、市や地下鉄当局と話し合いの場を設けていければ、このSFのような計画、上手くいって、ニューヨークにまた新しい注目エリアが誕生！？

左の写真は「ローライン」のウェブサイトから

次のページに続きます。

「ハイトライン」1960年半ばから使われなくなった貨物列車の高架を公園に！ 左下は着工前の写真

6つのこだわりポイント

- ① 2人から催行、思い立ったらすぐ出発。
- ② 3泊5日(延泊可)だから仕事の合い間にすぐ出発。
- ③ 最新情報の発信地、厳しい競争環境にあるニューヨークの現場を、自分の目で見る短期集中視察。アメリカの最新都市再開発や新しい都市公園の動向をしっかりと把握。
- ④ 不況だからこそ、最新情報発信地、ニューヨーク研修で動機付け。
- ⑤ ファーストクラスのプライベート・サービスだから安心。お客様のスケジュールにあわせてフレキシブルにプランが組める。
- ⑥ ニューヨークを熟知した、ベテラン・コーディネーターのわかりやすい解説。

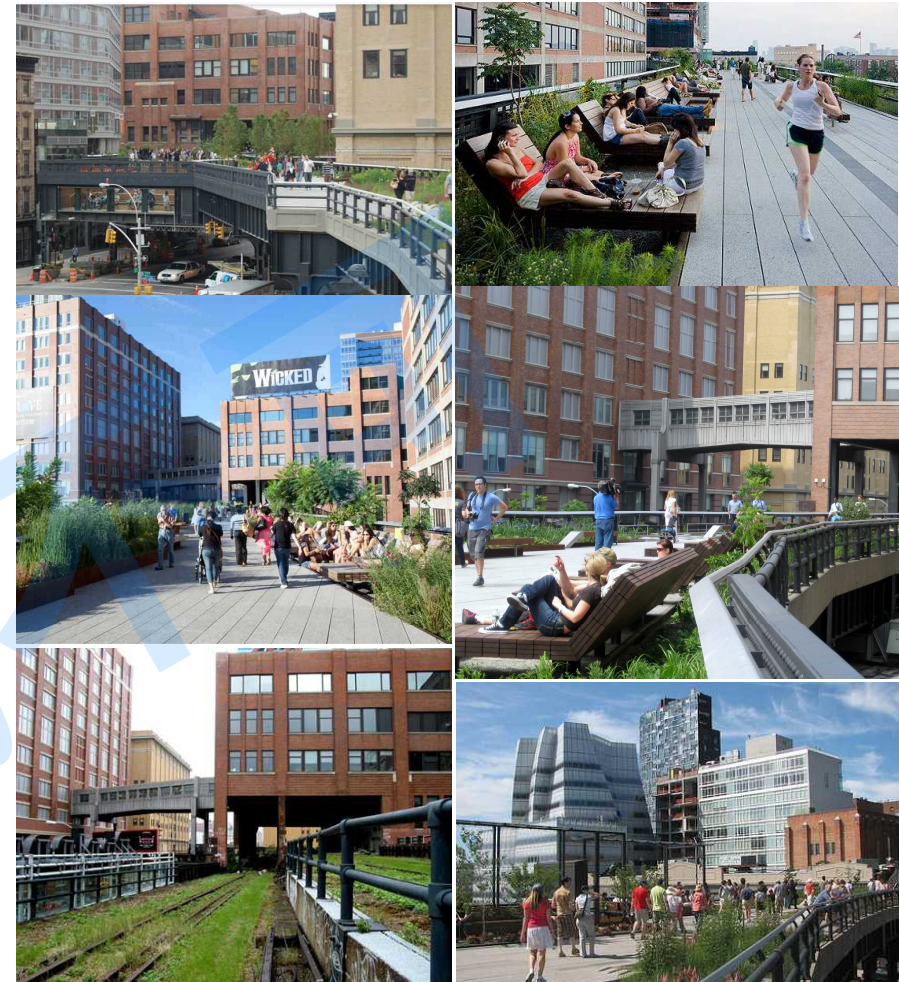
ニューヨークの都市再開発/都市公園視察は、こう攻める！！(サンプル・プラン)

第1日	午前のフライトでJFK着後、コーディネーターの出迎えをうけて、簡単なマンハッタン内の視察。どこに何があるのか、このツアーでニューヨークの概略をつかみます。(6時間)
第2日	専用車の機動力を生かして、ハドソンリバー公園、ノースパーク、ローアーマンハッタン、ハドソンヤード、ハンターズポイント、ブルックリン・ウォーターフロント、イースト・ハーレムなどの主だった再開発現場をコーディネーターの説明を受けながら視察。(8時間)
第3日	午前中に、「ローライン」プロジェクトのオフィスを訪問(予定)し、プロジェクトの詳細や現状の説明を受けながら、意見交換。(5時間) 午後は自由視察。
第4日	朝、ガイドと共に専用車でJFKへ。

＜お1人様の参考概算料金＞ ※他に航空運賃関係の諸費用がかかります。

お2人様 3人様 4～5人様 6～7人様 8～9人様 10人様以上
\$ 1,580. \$ 1,550. \$ 1,360. \$ 1,210. \$ 1,160. お問い合わせください

＜ツアー料金(サンプル料金)にふくまれるもの＞ 3泊のホテル代(2人部屋基準、追加料金で延泊可)、表示時間内での専用車(コーディネーターが運転手を兼ねる場合もあります。)、アポイントメント手配料と寄付。＜取消料＞ 日本出発日から逆算して1ヶ月以前は無料、その後ツアー開始前日までのキャンセルは上記現地ツアー費用の半額と航空運賃キャンセル料、当日、前日、前々日のキャンセルは全額となります。お1人での部屋ご利用費用は、3泊でお1人様\$720。(概算)の追加料金となります。延泊料金はお問合せください。



仲間が集ったら10人乗りバン

安心のキャデラック・サービス

■ イワタ ノリユキ(61) 東京都出身。学習院大学法学部卒。高等科、大学在学中は、漕艇部主将として活躍。ノースウエスト航空旅客課勤務後渡米。フェアレー・ディキンソン大学ホテル学部を卒業後、マンハッタンの現地手配会社に入社。80年代半ばに独立。ニューヨーク在住38年の経験とノウハウを生かして、主に視察旅行の企画とリサーチ、コーディネートを中心に活躍。ニューヨーク郊外に住み家族は妻と子供3人、犬1匹と猫5匹。